

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 ロブテックス

上場取引所 東

コード番号 5969 URL <http://www.lobtex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 俊爲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山口 正光

TEL 072-980-1110

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,955	2.3	373	33.3	318	48.4	173	33.9
25年3月期第3四半期	3,866	△1.8	280	1.1	214	6.4	129	15.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 210百万円 (61.4%) 25年3月期第3四半期 130百万円 (△1.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.41	—
25年3月期第3四半期	13.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	6,698	2,670	38.1	271.49
25年3月期	6,830	2,483	34.9	253.08

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,554百万円 25年3月期 2,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,730	5.3	470	8.0	350	1.3	190	△14.8	20.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	10,000,000 株	25年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	589,465 株	25年3月期	588,428 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	9,411,210 株	25年3月期3Q	9,412,070 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は政府による経済政策や日銀の金融緩和の導入により、円安の進行や株価の回復がみられ、企業収益が改善し、個人消費も持ち直すなど、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、円安による原材料価格の上昇や電気料金の値上げ、新興国の経済成長鈍化などの景気下振れ要因もあり、国内外経済の先行きは予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画の最終年度である2013年度を攻めの姿勢に転ずるための企業体質改善の総仕上げの年度とし、昨年度に引き続いて、経営スローガンを「グループ全員が自らの使命を果たし一丸となって強い組織をつくります」と定め、社員一人ひとりがそれぞれに課せられた使命・役割を着実に、確実に果たしていくことを徹底し、組織の力を強め、真の実力を持った企業グループ体制を築くことに取り組んでまいりました。その結果、売上高は前年同期比2.3%増の39億5千5百万円（前年同期38億6千6百万円）となり、利益面では、原価低減の推進や経費管理の徹底効果に加え、退職給付信託資産の運用益の発生もあって、営業利益で同33.3%増の3億7千3百万円（同2億8千万円）、経常利益で同48.4%増の3億1千8百万円（同2億1千4百万円）、四半期純利益で同33.9%増の1億7千3百万円（同1億2千9百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①金属製品事業

国内売上は総じて堅調に推移しており、ハンドツール部門ではレンチ類や万力類、電設工具などが拡販努力により増加し、ファスニング部門では、ファスニングツールが新型コードレスリベッターの好調な販売並びに新型エアリーベッターのラインアップ追加により増加し、工業用ファスナーにおいても売上が回復しましたが、切削工具部門では不採算商品の取扱中止などにより売上が減少しました。海外売上は主力販売国である韓国や米州などにおいて回復基調となり、ハンドツール部門では圧着工具は拡販努力により増加し、ファスニング部門においてもファスニングツールが拡販努力並びに新型エアリーベッターのラインアップ追加により増加しました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比2.6%増の37億7千8百万円（前年同期36億8千2百万円）となりました。利益面では、営業利益が同46.6%増の2億9千万円（同1億9千8百万円）となりました。

#### ②レジャーその他事業

ゴルフ練習場への入場者数が前年同期に比し減少したことに加え、お客様一人当たりの売上高の低下傾向は継続しており、売上高は前年同期比3.5%減の1億7千6百万円（前年同期1億8千3百万円）となりましたが、営業利益は経費管理の徹底による設備維持費用の低減等により、同0.9%増の8千2百万円（同8千1百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は66億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千1百万円減少しました。

#### (資産)

流動資産は前連結会計年度末比3千3百万円減の41億1千8百万円となりました。これは主に現金及び預金や受取手形が増加する一方で、売掛金やたな卸資産が減少したことによるものです。

固定資産は同9千8百万円減の25億7千9百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価による増加がありましたものの、減価償却及び除却による有形固定資産の減少があったことによるものです。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末比3千3百万円減の29億2千7百万円となりました。これは主に短期借入金やリース債務の増加がありましたものの、未払法人税等や買掛金が減少したことによるものです。

固定負債は同2億8千4百万円減の11億円となりました。これは主に長期借入金及びリース債務の減少によるものです。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比し1億8千6百万円増加し、26億7千万円となりました。これは主に四半期純利益の計上による利益剰余金及び投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月5日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,474,373	1,650,746
受取手形及び売掛金	1,167,305	952,083
商品及び製品	929,213	930,542
仕掛品	254,776	232,074
原材料及び貯蔵品	175,066	186,356
その他	155,669	172,498
貸倒引当金	△4,695	△5,637
流動資産合計	4,151,708	4,118,663
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	913,426	860,646
土地	738,508	738,508
その他(純額)	680,433	622,260
有形固定資産合計	2,332,368	2,221,415
無形固定資産	39,330	32,079
投資その他の資産	306,759	326,376
固定資産合計	2,678,458	2,579,870
資産合計	6,830,167	6,698,534
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	258,199	210,468
短期借入金	2,212,160	2,264,573
未払法人税等	105,557	43,845
その他	385,363	408,959
流動負債合計	2,961,281	2,927,846
固定負債		
長期借入金	1,042,829	881,876
退職給付引当金	47,112	35,671
役員退職慰労引当金	3,120	3,120
その他	292,497	179,961
固定負債合計	1,385,559	1,100,628
負債合計	4,346,840	4,028,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	960,000	960,000
資本剰余金	491,045	491,045
利益剰余金	1,029,340	1,179,069
自己株式	△148,545	△148,723
株主資本合計	2,331,841	2,481,391
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	50,027	73,502
その他の包括利益累計額合計	50,027	73,502
少数株主持分	101,457	115,165
純資産合計	2,483,326	2,670,060
負債純資産合計	6,830,167	6,698,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,866,037	3,955,421
売上原価	2,484,377	2,537,967
売上総利益	1,381,659	1,417,453
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	361,376	349,738
その他	740,242	694,467
販売費及び一般管理費合計	1,101,619	1,044,205
営業利益	280,040	373,247
営業外収益		
受取利息	271	1,830
受取配当金	6,958	7,038
受取家賃	5,774	5,763
その他	10,703	10,636
営業外収益合計	23,708	25,269
営業外費用		
支払利息	54,769	44,739
売上割引	34,011	34,768
その他	5	38
営業外費用合計	88,787	79,546
経常利益	214,961	318,970
特別利益		
投資有価証券売却益	3,388	—
特別利益合計	3,388	—
特別損失		
固定資産除却損	392	19,430
特別損失合計	392	19,430
税金等調整前四半期純利益	217,957	299,539
法人税等	82,216	113,527
少数株主損益調整前四半期純利益	135,740	186,012
少数株主利益	6,304	12,754
四半期純利益	129,436	173,257

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	135,740	186,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,359	24,428
その他の包括利益合計	△5,359	24,428
四半期包括利益	130,381	210,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,184	196,732
少数株主に係る四半期包括利益	6,196	13,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,682,967	183,070	3,866,037	—	3,866,037	3,866,037
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,682,967	183,070	3,866,037	—	3,866,037	3,866,037
セグメント利益	198,429	81,610	280,040	—	280,040	280,040

(注)1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,778,728	176,692	3,955,421	—	3,955,421	3,955,421
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,778,728	176,692	3,955,421	—	3,955,421	3,955,421
セグメント利益	290,915	82,331	373,247	—	373,247	373,247

(注)1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。